

# 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

## ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検：未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学校名	通し番号	通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所	
					国	県	警察	市	学校	保護者	地域					
1	仁賀小	仁賀小1	県道330号線(上三永竹原線)沿い・芙蓉橋付近の道路	以前交通事故があった場所である。スピードを出して走行する車も多い。		●	●			●	●	●	【県】区画線(センター、外側線)が薄くなっている。スピード超過の車両については警察で巡視、取締り等を行っている。	【県】R4年度以降、区画線の修繕を行う。 【警察】パトロールの強化		
2		仁賀小2	県道330号線(上三永竹原線)道路	雨天時に、南側山から道路や歩道に雨水が流れて、歩くのが困難な時がある。		●				●	●	●	【県】7月豪雨時に山から土砂が流出した。雨水を止めるのは困難。	【県】R4年度以降、土砂流出した2箇所について、道路用地内で対策を検討する。		
3	中通小	中通小1	中通東上条線(竹原市下野町)	道路が狭く危険なため、路面標示の設置。					●	●	●	●	【市】現地は地域・PTAにより、通学路の看板が設置されている。	【市】引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
4		中通小2	本川沿いのガードレールのないところ	道路から川底まで2~3mの深さがあり、コンクリートの川底になっていて、落ちると大怪我をする危険がある。					●	●	●	●	【市】道路と河川は高低差があり危険である。	【市】道幅が狭いためガードレールを設置することにより離合が困難になる可能性があるため、地元自治会と調整し、必要な対策を検討する。		
5		中通小3	上条橋から中通冷蔵にかけての歩道	交通量が多く、車もスピードが出ている。ガードレールがない部分もあるので、注意が必要。カーブしているので危険。		●				●	●	●	【県】上条橋左岸側の内カーブであり、ガードレールは設置していない箇所。歩道の防草対策要望あり。	【県】R4年度以降、歩道の防草対策を行う。		
6		中通小4	中通冷蔵から下りて続く山道	山が近い場所が多く、雨の日は土砂崩れの心配がある。					●	●	●	●	【市】災害関連	【市】広島県へ治山事業を要望し。		
7		中通小5	ファミリーマート前の交差点	コスモス側の歩道が狭い。横断歩道の青信号が短い。		●	●			●	●	●	【県】歩道が狭く信号待ちの児童と市道から左折する車の接触が危険とのこと。	【県】道路改良計画あり。実施時期は未定。 【警察】隣接の信号機との調整から延長は難しいため、定時運用を継続する。		
8		中通小6	下野町4225-4付近の道路	大雨が降ると【中通小8】の場所から水が流れ込んで冠水し、歩行できない。		●			●	●	●	●	【県・市】災害関連	【県・市】災害復旧工事の推進		
9		中通小7	大王会館の前の道路	大雨が降ると【中通小8】の場所から水が流れ込んで冠水し、歩行できない。		●			●	●	●	●	【県・市】災害関連	【県・市】災害復旧工事の推進		

# 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

## ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検：未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学校名	通し番号	通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所	
					国	県	警察	市	学校	保護者	地域					
10	中通小	中通小8	下野町4201付近の道路	大雨が降るとそばの川があふれ、歩行できない。		●		●	●	●	●	【県・市】災害関連	【県・市】災害復旧工事の推進			
11		中通小9	お好み焼き屋横から、三叉路までの緩いカーブ	道路がせまく、カーブ区間や交差点部の見通しが悪くて危険。				●	●	●	●	【市】交差点等の見通しが悪いうえ、河川と隣接している箇所については車両との接触が懸念される。	【市】道路拡幅事業及び交差点における進入角度の更正を検討中。 (市道神通小梨線、市道中通1号線)			
12	荘野小	荘野小1	国道432号線沿い下新庄バス停付近の横断歩道(新庄町1111付近)	カーブが少なく、直線が続くため、スピードを出して走る車が多い。横断歩道で止まっても停止しない車もあり、危険である。		●	●		●	●	●	【県】左記のとおり	【県】警察に信号設置を要望 【警察】パトロールの強化 信号の設置要望として受理			
13		荘野小2	国道432号線沿い小早川神社バス停付近の横断歩道(新庄町805付近)	カーブが少なく、直線が続くため、スピードを出して走る車が多い。横断歩道で止まっても停止しない車もあり、危険である。		●	●		●	●	●	【県】左記のとおり	【県】警察に信号設置を要望 【警察】パトロールの強化 信号の設置要望として受理			
14		荘野小3	新庄町1109付近 旧竹原市役所荘野出張所前の道路	抜け道として利用する車も多く、道幅は狭いがスピードを出して通行している。見通しも悪いため、危険である。					●	●	●	●	【市】抜け道利用により、交通量が増加している。	【市】カーブミラーについて設置を検討する。引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
15		荘野小4	西野町1864のセブンイレブン竹原西野町店から西野町2009中央橋に至る賀茂川沿いの道路	抜け道として利用する車も多く、また道幅が広くなったり狭くなったりするため、対向車があった時にスピードを出したまま道路脇に車両を寄せるドライバーも多い。西日本豪雨災害の際に陥落した道の修復も完全ではなく、ドライバーの注意もそちらに向きがちとなり、歩行者には危険な状況にある。					●	●	●	●	【市】国道からの抜け道利用が多く、交通量も多い道路。	【市】通学路表示により、通行車両の速度抑制を検討。		
16	荘野小	荘野小5	国道2号線沿い 荘野小学校バス停(児童が下校時に利用する側 至 三永)	バス停が交通量の多い国道2号線に面しているため、バス停で待つ児童のすぐ近くを大型トラック等がひっきりなしに通る危険である。バス停に雨よけガードがないため、雨天の際は大型トラック等が通過するたびに、バスを待っている児童にはねかえりの雨水がかなりかかる。また、傘をさした状態でベンチの前に立ってバスを待たなければならず、いつも以上に危険である。さらにバス停の背後には控壁のない7段のブロック塀があり、危険である。	●	●		●	●	●	●	【国】車両停車帯(バス停)の構造が不明瞭	【国】車両停車帯の設置を検討 【警察】パトロールの強化			
17		荘野小6	西野町2162付近の崖	崖の一部が崩れかけており、土砂等が通学路に流出する危険がある。土嚢が積まれているが、雨量が多い際は保護者・地域住民から心配する連絡が学校に入ることがある。				●	●	●	●	●	【市】道路際に大型土のうが応急的に設置された状況	【市】R4年度以降、道路防災事業により対策実施を検討。		
18	荘野小7	セブンイレブン竹原西野町店の国道2号線を挟んで山側付近(西野町2432-5付近)	西日本豪雨災害の復旧工事は進んでいるが、完了していない。土嚢やコーンが設置されているが危険である。		●			●	●	●	●	【県】災害関連	【県】R4年秋頃、災害復旧工事完了予定			

# 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

## ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検:未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学校名	通し番号 通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所
				国	県	警察	市	学校	保護者	地域				
19	荘野小8	竹原市田万里町3549-3付近	銀山橋バス停で降り、国道2号線沿いを30mほど歩いて左に入る道を児童が下校している。ちょうど国道2号線から左に入ったところに車が駐車していることが多く、車を避けながら歩行しなければならないため、非常に危険である。国道2号線を走行する車だけでなく、2号線から左に入ってくる車もかなりスピードを出していることが多いが、ガードレールはない状態である。	●		●	●	●	●	●	【国】路肩が広く、左折車両の軌跡が一定でない。	【国】導流線標示等による歩車道分離の検討 【警察】パトロールの強化		
20	荘野小9	銀山橋バス停近くの、すみひら自動車から西に向かったの旧道(竹原市田万里町3555付近)	7月8日の豪雨により道路が崩落し、寸断されている。(通行不可)復旧工事中。		●		●	●	●	●	【県】災害関連	【県】災害復旧工事の推進		
21	荘野小10	竜王神社バス停から南に下り、東に進んだ川沿いの旧道(竹原市田万里町3082付近)	7月8日の豪雨により地面が不安定な状態にある。現在は通行可能。		●		●	●	●	●	【県】災害関連	【県】災害復旧工事の推進		
22	荘野小11	湯坂の(株)テック付近の県道上三永竹原線	7月8日の豪雨の際は、山が崩れて泥や岩が落ちてきた。現在は通行可能。		●		●	●	●	●	【県】治山堰堤満砂により、豪雨時に土砂流出している。	【県】県農林林務課に堰堤部の土砂撤去を依頼済。 施工時期は未定。		
23	荘野小12	県道上三永竹原線 かんぼの宿から仁樹海グループホームもみじに至る道	7月8日の豪雨の際は東側の山の土砂が道路に大量に流れ込んだ。現在は通行可能であるが、平成30年の西日本豪雨災害時に土砂崩れが起きた箇所極めて近いところにある。		●			●	●	●	【県】災害関連	【県】災害復旧工事の推進		
24	荘野小13	宝貴橋付近 賀茂川沿いの道路(竹原市西野町126付近)	7月8日の豪雨の際は、道路が一部崩落して通行止めになった。復旧工事中。				●	●	●	●	【市】災害関連	【市】災害復旧工事の推進		
25	荘野小14	小早川神社バス停付近の国道432号線から西側に入った道路	7月8日の豪雨の際は道路が一崩落した。現在は土が入れられており通行可能。				●	●	●	●	【市】災害関連	【市】災害復旧工事の推進		
26	荘野小15	竹原市西野町1281(赤坂方面)付近の道路	7月8日の豪雨の際は道路が一部崩落した。復旧工事中。時間により通行不可。				●	●	●	●	【市】災害関連	【市】災害復旧工事の推進		
27	荘野小16	竹原市西野町2431(西野コーポ)付近の道路	7月8日の豪雨の際は山水が大量に噴出し土砂が流れ込んだ。通行は可能。				●	●	●	●	【市】災害関連	【市】災害復旧工事の推進		

# 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

## ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検：未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学 校 名	通 し 番 号	通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所	
					国	県	警察	市	学校	保護者	地域					
28	荘野小	荘野小17	竹原市西野町111(湯坂方面)(株)アイスター商事西野寮付近の道路	7月8日の豪雨の際は裏山に設置された堰堤から大量の土砂が道路や田に流出した。					●	●	●	●	【市】災害関連	【市】災害復旧工事の推進		
29		竹原小1	港町1丁目5-15の細い道のカーブ	下校時は急なカーブで先が見えにくく、自転車や車などに気づきにくく危険。					●	●	●	●	【市】見通しが悪く、歩行者の巻き込みが懸念される。	【市】R4年度以降、カーブミラーの設置を検討。		
30	竹原小	竹原小2	磯宮八幡神社から竹原港までの通り道にある踏切	列車の交通量は少なそうだが、踏切を渡る際に注意しないと危険である。					●	●	●	●	【市】歩行者・二輪車専用の踏切。	【市】引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
31		竹原小3	竹原町3561-8の細い道	道が狭く、歩道がない。登校時の車の交通量が多く、抜け道となっているため、スピードが出ている車もある。今年度に入り、2度くらい、車同士の大きな事故が起こっている。					●	●	●	●	【市】歩行者だまりがないため、信号待ちの際車両との接触が懸念される。	【市】楠通中通線の道路拡幅事業により交通量の分散を計画。(市道楠通中通線)		
32		竹原西1	竹原町(1部団・こだま子ども会)竹原西保育所をさらに進んだ付近	横断歩道がない。ごみ収集の日は、集合場所付近の車の往来が多い。					●	●	●	●	【市】横断歩道が少なく、交通量の多い時間帯は横断が困難。	【市】竹原警察署へ横断歩道の設置を要望。		●
33		竹原西2	竹原町(1部団あゆみ子ども会)中須公園、元ワコー付近、公園横の新しい団地	今、カーブミラーが設置してあるところはミラーが見えにくい。また、公園前に家が建ったため、車の走行が見えない。カーブミラーは設置されていない。					●	●	●	●	【市】団地からの見通しは悪い道路。	【市】引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
34	竹原西小	竹原西3	竹原町(1部団・皆実若草子ども会)ひやもと鉄工と竹原スバルの間の道路	大型車の通行も多い。カーブミラーがあるが、子供の目線では見えにくい。					●	●	●	●	【市】大型車の通行はあるが、交通量は多くない。	【市】R2年度、一部区間の路面表示を実施済。表示効果を経過観察する。		
35		竹原西4	竹原町(2部団・たけのこ・ひばり・ひかり子ども会)有藤理容室前	道がカーブしており見通しが悪い上、スピードを出す車が多い。有藤理容室前から国道185号線までの歩道幅が狭い。ガードレール下は、事故が多く危ない。歩道が途中で左右が替わるため、歩行者・自転車は危険。					●	●	●	●	【市】見通しの悪い道路で交通量も多い危険な道路。	【市】R2年度、区画線の引き直しを実施済。表示効果を経過観察する。		
36		竹原西5	中央5丁目(3部団・ひまわり子ども会)国道185号線竹原高校入口付近「空」の前・竹原高校に続く道路	交通量が多い。側溝の蓋のないところがあり、児童や物が落ちる危険がある。					●	●	●	●	【市】交通量が多いがガードレールにより歩車分離はできている。	【市】歩車分離がされているため、経過観察とする。		

# 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

## ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検：未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学校名	通し番号	通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所
					国	県	警察	市	学校	保護者	地域				
37	竹原西6		中央4丁目(2部団・ひばり子ども会) JR呉線沿い(自動車学校付近)	竹原駅方面からも車道からも交通量多い。駅方面から来る車は見えにくいいため前方に出て減速するので、非常に危険である。				●	●	●	●	【市】左右の見通しが悪い交差点であるが、カーブミラーは設置されている。	【市】引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
38	竹原西小	竹原西7	竹原町(5部団ちびっこ子ども会)丸子山付近の高架下	大雨のときに水が溜まり、通行できないことが年に数回ある。				●	●	●	●	【市】国道や北側からの排水が流れ込む箇所地盤が低いので水が溜まりやすい。	【市】本年度、吸引車により土砂の撤去は完了。		
39	竹原西8		竹原町(5部団築地子ども会)県道竹原吉名線 天池橋付近	横断歩道のない車道を横断するのは大変危険である。		●	●	●	●	●	●	【県】区画線が薄くなっている。横断歩道設置要望。 【市】市道沿いに歩行スペースはあるものの、横断歩道の数が少ない。	【県】R4年度以降、区画線の修繕を行う。 【市】横断歩道の設置を竹原警察署へ要望する。また、横断歩道の設置に向け、歩行者だまりを確保するための巻き込みラインを検討。 【警察】横断歩道の設置に向け検討。		
40	東野小	東野小1	大福地西谷5号線、東野町1090付近道路	道幅が狭く、見通しが悪いが、毎朝速いスピードで上ってくる自動車があり、児童と接触の危険がある。				●	●	●	●	【市】住宅地への生活道路として活用され、時間帯によっては交通量が多い。	【市】引き続き、学校やPTAによる安全指導をお願いする。		
41	東野小	東野小2	長善寺前道路を南下し、在屋川と交差する橋からの下り坂	道幅が狭く、見通しが悪い。自動車をよけるスペースが狭い。児童との接触の危険がある。				●	●	●	●	【市】見通しが悪く、道幅も狭いため、歩行スペースが確保できない。	【市】路面への通学路表示及び、カーブミラーの更新を検討。		
42	吉名学園	吉名1	竹原市吉名町毛木(国道185号線沿い)の마트吉名から踏切前信号にかけての歩道及び反対側ガードレール沿いの自転車通学路	歩道が狭く、また、交通量も多く、大型トラックもよく往来するため、危険である。마트吉名、また、JR線路側は自転車通学生の通学路であるが、歩道と同様に草が茂って大きく道路には見出し歩行者や運転の妨げとなりやすい。	●				●	●	●	【国】歩道幅員が狭い。道路線形不良。・JR側から雑草がはみ出し自転車通行の妨げになっている。	【国】吉名歩道事業中(歩道拡幅、道路線形の改良、草刈り)		
43	吉名学園	吉名2	吉名隣保館前にある城大橋の鋭角交差点	車の量は多くはないが、ゴルフ場に急ぐ車がいったん停止を怠ったり、スピードを落とさずに通過したりする。一旦停止、減速を促す道路交通表示等が必要である。				●	●	●	●	【市】昨年度、交差点付近の路面標示及び区画線を設置したところ。	【市】路面標示の施工効果を経過観察する。		
44	吉名学園	吉名3	竹原市吉名町東条のナンター自動車前のJR呉線の高架橋下の歩道	見通しが悪い上に道路幅が狭く、歩道と車道の区別がない。双方から車が来たらよける場所がない。	●				●	●	●	【県】道幅が狭く、歩行空間を十分確保できていない。	【県】道路事業にてバイパス計画を推進(一)竹原吉名線)		
45	吉名学園	吉名4	竹原市吉名町浦尻のJR吉名駅西のJR呉線の高架橋下の歩道	見通しが悪い上に道路幅が狭く、歩道と車道の区別がない。双方から車が来たらよける場所がない。				●	●	●	●	【市】高架下は道幅が狭く、歩行者と自動車の離合はできない状況で危険である。	【市】現地は路面標示等も行い、スピード抑制等の安全啓発を行っている。引き続き学校やPTAによる安全指導をお願いする。		

## 令和3年度 竹原市通学路交通安全プログラム

### ・通学路合同点検状況及び必要対策箇所における対応方針

※未就学点検：未就学児童が日常的に集団で移動する経路等の緊急安全点検

番号	学校名	通し番号	通学路の危険・要注意箇所	【学校からの意見】 通学路の状況・危険の内容	関係機関							【点検状況】 通学路の状況・危険の内容	対応方針	備考	※未就学点検 との重複箇所	
					国	県	警察	市	学校	保護者	地域					
46	吉名学園	吉名5	竹原市吉名町浦尻のJR吉名駅西のJR呉線の高架橋下の歩道	令和2年7月8日(火)の大雨により通学路に土砂崩れがおり、通れない状況になった。西日本豪雨の時にも同じところで土砂崩れが発生。					●	●	●	●	【市】道路沿いの斜面が露わになっている。	【市】緩んだ土砂は撤去済のため、法面の状況等を経過観察する。		
47		吉名6	吉名学園正門前にカーブミラーがないため、安全確認が難しい時がある。	ミラーがないため、学校内から出る車が自転車通学生と接触する可能性が大。					●	●	●	●	【市】市道から学校への進入路で見通しが悪く縦断勾配もあるため児童の巻き込みが懸念される。	【市】市道側へカーブミラーの設置を検討。		
48	忠海学園	忠海1	忠海中町2丁目忠海駅前の道路(59号線)	歩道が無いまたは狭い箇所があるため、車道を歩いているので、児童生徒が登下校する時に車と接触する危険がある。		●				●	●	●	【県】歩道が狭いうえ、歩道が途切れる箇所もある。	【県】街路事業にて改良計画を推進。(主)東広島本郷忠海線)		
49		忠海2	忠海東町2丁目8-24前の道路(市道本通堀越線)	児童生徒が多数通過する道路であるが、歩道が無く狭小なうえ、空き家が道路に面しており、建具や壁の崩落が進み危険な道路である。					●	●	●	●	【市】歩道が無く狭隘な道路であるため、児童が歩くうえで危険な道路である。	【市】道路事業の推進による、安全な歩行空間を確保。(市道忠海中学校線)		
50		忠海3	忠海床浦二丁目城山踏切北の信号付近(国道185号、市道忠海西小学校線)	踏切から国道までが狭い。歩行者の待機場所がないため危険である。	●						●	●	●	【国】踏切を渡って、すぐ国道を横断するが、待機場所が狭く危険である。	【国】道路事業の推進。(国道185号)	

●学校・保護者及び地域においては、学校での安全指導や地域の見守り隊等による安全推進活動により、児童の安全確保に努めることとしている。